

# 契 約 書 (案)

1 工事名 小樽市61共101-304号公宅給排水設備ほか改修工事

2 工事場所 小樽市

3 工期 着工 令和6年(2024年)月 日 (契約締結日の翌日から)  
完成 令和7年(2025年)1月27日

4 請負代金額 金 円  
(うち消費税及び地方消費税の額 金 円)

5 契約保証金 金 免除  
有価証券 円  
金融機関等による保証の額 円  
履行保証保険による保証の額 円  
公共工事履行保証証券による保証の額 円

上記の工事の請負について、発注者 北海道と受注者 とは、各々の対等な立場における合意に基づいて、次のとおり公正に契約し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

〔 また、受注者は、別紙の 共同企業体協定書により上記の工事を共同連帯して請け負うものとする。  
この契約を証するため、本書を2通作成し、当事者記名押印の上、各自その1通を保有するものとする。 〕  
(注) 括弧書きの部分は、次の区分により適宜置き換えて使用する。

## 1 契約の締結を契約内容を記録した電磁的記録で行う場合

### (1) 受注者が共同企業体ではない場合

「この契約を証するため、契約内容を記録した電磁的記録に当事者が合意の後、電子署名を行うものとする。」

### (2) 受注者が共同企業体の場合

「また、受注者は、別紙の 共同企業体協定書により上記の工事を共同連帯して請け負うものとする。この契約を証するため、契約内容を記録した電磁的記録に当事者が合意の後、電子署名を行うものとする。」

## 2 契約の締結を書面で行う場合(受注者が共同企業体の場合を除く。)

「この契約を証するため、本書を 通作成し、当事者記名押印の上、各自その1通を保有するものとする。」

(令和6年(2024年)月 日)

(注) 括弧書きの部分は契約の締結を契約内容を記録した電磁的記録で行う場合には削除する。

発注者 北海道

北海道知事 鈴木直道

受注者